

6月7日



富来幼稚園で海洋環境教室開催

国東町の富来幼稚園で、富来幼稚園児と富来小学校1年生を対象にした海洋環境教室が開催されました。この教室は、海上保安庁が毎年6月に定める「海洋環境保全推進月間」中に、大分海上保安部が県内の園児を対象に実施しているもの。この日は、紙芝居や劇・実演を行い、きれいな海を守ることがいかに大事かや、海などで溺れた人の救助方法などを学びました。

6月3日



秋篠宮殿下 お成り



6月2日に開催された全日本愛瓢会総会・展示会にご臨席されるために来県していた秋篠宮殿下は、安岐町富清にある七島蘭学舎とアキ工作社を視察されました。七島蘭学舎では、七島イの歴史や育て方の説明を受けた後、女性工芸士が七島イの束を円座に制作する様子をご覧になりました。アキ工作社では、段ボールを立体加工する過程や動物などをかたどった立体作品をご覧になりました。また、同総会・展示会で最高賞の「名誉総裁秋篠宮賞」を受賞した吉田博光さん(武蔵町池ノ内)が、6月9日、市長へ受賞の報告に訪れました。そして、地元・大分県で悲願の最高賞を受賞した喜びを市長に報告しました。

6月14日



JAL折り紙ヒコーキ教室

熊毛小学校の2、3年生計15名を対象に、日本航空が社会貢献活動として実施している「JAL折り紙ヒコーキ教室」が開催されました。児童たちは、折り方の手ほどきを受けた後、実際に飛ばしてみ、よく飛ばすための調整方法を教えてもらっていました。最後は、実際に紙ヒコーキ飛ばし大会をして、誰が一番上手に調整できたかを競いました。

6月17日

森林組合が災害時支援活動協定

国東市と国東郡森林組合は、県内で初となる災害時における支援活動に関する協定を締結しました。今回の協定は、市内で災害が発生した際に、倒木の除去などの応急対策業務の応援に関して定めたもので、速やかな応急や復旧措置、被害の拡大防止が期待されます。また、本協定の締結により、国東市の災害時の応援協定は12団体になり、今後大規模災害に備えて災害時の協定の締結を推進していきます。

6月14日



香港の大学生が表敬訪問

国東市を視察に訪れていた香港のハンセン大学の学生等8名が、市役所を訪れました。学生たちは、3日間かけて国東市の史跡やアート作品、世界農業遺産を学ぶために七島蘭学舎や旭日地区のため池を視察。学生たちは、「香港では体験できない農業体験ができて楽しかった」ことを市長に伝えていました。



5月27日・6月7日

人権の花運動がスタート

さまざまな花を栽培することを通じて、やさしさや思いやりの心を育てる「人権の花」運動。今年度の実施校には、伊美小学校と国東小学校が指定され、指定書や立看板、マスコットなどが贈られました。子ども達は、これからたくさんの花を育て、取れた種を風船に付けて、秋の運動会で飛ばすことにしています。

5月30日



「食の神仏習合プロジェクト」始動

国東市の飲食店や旅館などによる「くにさき料理研究会」と「くにさき女将の会」の発足式が、大分県国東総合庁舎で行われました。今後、2か月に1度のペースで、視察や座学、ワークショップなどを行い、「神料理」「鬼料理」などを認定し、「くにさき神仏料理31箇所巡り」として、売り出していく予定です。

5月28日



第8回ほたるウォーキングin朝来

「第8回ほたるウォーキング in 朝来」が約40名の参加のもと開催されました。この日は、APUで学ぶ交換留学生の日本での生活のサポートを行っているAPU BUDDY(バディ)のメンバー8名も参加していました。NPO法人ほたるの皆さんの案内で、新しく整備された林道などを歩き、約2時間のウォーキングを楽しみました。

6月1日

大分空港に足湯がオープン



大分空港国内線の1階到着ロビーに、常設の無料足湯がオープンしました。足湯が空港の建物内に常設されたのは、全国でも初めて。足湯を設置した空港ビル運営会社の大分航空ターミナルでは、「大分県の空の玄関口に、足湯を設置することで、おんせん県をどんどんアピールしていきたい」と話していました。

6月3日

平成28年度国東市戦没者追悼式

アストくにさきで平成28年度戦没者追悼式が開催され、地元遺族会の代表者ら約180名が参列し、戦没者2千2百余名のご冥福を祈りました。三河市長が「戦没者の方々が生命を賭して守ってこられた祖国の思いを深く心に刻み、平和の尊さを次世代に継承し、希望に満ち溢れた活力あるふるさと国東市を築いていきます」と式辞を述べ、遺族会をはじめ各界代表者や市内中学生らが菊の花を捧げました。

